

発 言 通 告 書

令和 8 年 2 月 26 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 小 崎 愛 子

次のとおり通告します。

発言順位	1 5	受領日時	2 月 26 日	午前・午後	8 時 30 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			一括方式	発言時間	約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長		・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長		・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	地域公共交通の充実について	(1) 地域公共交通の維持や運転手の人材確保にどう取り組むのか。 また、松山市地域公共交通計画(案)に寄せられた声にどう応えていくのか問う。 (2) 同計画(案)におけるチョイソコの位置づけとチョイソコへの支援について
2	高齢者の公共交通での外出支援について	(1) 高松市、徳島市及び高知市における高齢者の外出支援施策を本市で実施した場合に、それぞれどれぐらいの財源が必要か問う。 (2) シルバーパスについて ① シルバーパスや割引制度を導入する場合の費用負担や運用面での課題を問う。 ② 市民の要望でもあるシルバーパスを導入すべきと考えるが、所見を問う。
3	市民の命を守る社会保障の充実について	(1) ひきこもり対策事業について ① 事業を実施するに至った経緯について ② ひきこもり支援ステーション事業の内容について ③ 事業の周知・啓発の取組について (2) 不妊治療の支援制度について ① 保険適用となる年齢・回数制限に関する医学的根拠について ② 妻の年齢が 40 歳以上 43 歳未満の場合に保険適用となる回数の上限を、現状の 3 回から、40 歳未満の場合と同じ 6 回に引き上げる ことについて
4	教育行政について	(1) 校内サポートルームについて ① 現在設置している 12 校の校内サポートルームの支援員の体制について

